ブルーツーリズム推進支援事業

国土交通省 観光庁

事業目的・背景・課題

○ALPS処理水の海洋放出による風評への対策として、海の魅力を高めるブルーツーリズム(※)を推進する取組を総合的に支援することで、国内外からの誘客と観光客の定着を図る。

※海の魅力を体験する海洋レジャー等を目的とする旅行をいう。

事業内容及び事業イメージ

海水浴場等の受入環境整備

トイレ棟の改修、案内看板の設置等、海水浴場等におけるバリアフリー設備等の導入・整備を支援。

バリアフリー設備の導入

海の魅力を体験できるコンテンツの充実

モニターツアーや商談会の実施等、海の魅力を体験できるコンテンツの造成・磨き上げを支援。

SUP体験コンテンツ造成

海にフォーカスしたプロモーション

旅行博等イベントへの出展、WEB・SNSを活用した広告等、プロモーションの実施を支援。

旅行博におけるPR

ビーチ等を対象とした環境認証の取得

ビーチ等の国際環境認証である「ブルーフラッグ認証」の取得に必要となる取組を支援。

ブルーフラッグ環境教育

主な海水浴場・海岸
（令和４～７年度支援地域）

事業スキーム

・事業形態：直接補助事業（補助率 8/10）　・事業期間：令和４年度～

・補助対象：岩手県、宮城県、福島県及び茨城県における市町村、観光協会及び登録DMO

お問い合わせ先：観光庁　観光地域振興課